**ご安全に。**

飛騨サークルの個別改善活動の進捗報告をさせていただきます。

よろしくお願いします。

**活動概要**

7巡目となる今回は、装置導入に際して想定されるリスクへの対応を主なテーマとして、活動テーマは「装置導入におけるリスク最小化」とし各課題に応じた個別改善活動を進めてまいります。特に、熱処理工程に関連するリスクについては優先的に取り上げ、重点的に取り組んでいく予定です。

**サークルメンバーについて**

まず初めに、サークルメンバーの現状についてご報告いたします。今月より池田さんが新たにサークルに加わり、現在のメンバー数は28名となりました。今後、他部門等によりメンバーの増減が想定されますが、体制に柔軟に対応しつつ、「資格取得率100％」を目標に活動を続けてまいります。

**不具合抽出および是正活動について**

5巡目に引き続き、現場の5S徹底を目的とした取り組みは継続して実施しております。現場環境の維持・改善を通じて、不具合の早期発見および再発防止に努めてまいります。

**活動エリアについて**

今回の活動エリアは、装置導入に関連するエリアとして、検査1・2室、熱処理室、熱処理検査室が対象となっております。

**活動計画について**

現在、活動テーマの選定は終了し、計画立案に移行しております。現状の正確な把握および要因の分析を目的として、リスク抽出のための調査シートを新たに作成し、今後、各メンバーによるリスクの洗い出し作業を進めてまいります。

**装置導入および稼働前準備について**

また、抵抗測定器および熱処理用冶具については、すでに発注を完了しており、現在は稼働前準備・設置準備を進めております。これらの装置については、稼働前準備期間中にリスクの抽出および改善策の策定を進めるとともに、稼働開始後は実稼働時の最適化を図ってまいります。

スタイル

り、業務全体の効率性向上に向けた取り組みもあわせて推進してまいります。

一方、酸化膜厚測定器およびFTIRに関しては、今後の導入を見据え、並行して潜在的リスクの事前抽出およびその対応策について検討を進めていく予定です。これにより、導入時のトラブルを最小限に抑え、スムーズな運用開始を図りたいと思います。

**パーテーション設置およびレイアウト変更について**

続いて、熱処理エリアの隣に隣接し必要資材をストックするエリアーションの設置および、それに伴うレイアウト変更に関してご説明いたします。

当初、

リスクとして挙げられていたのは、熱処理直後で使用する棚や台車が配置されておらず、スムーズな作業実施が困難であった点と、それらの移動が容易でない状況でした。

今回、配置の妥当性を検証した上で、保管されている棚の位置の制御を精査したこと、例えば棚配置の変更によって、熱処理後エリアの円滑な導線導入および配置後等に対応することができました。

次に、今回の活動における認識統一したい点がありますので、報告させていただきます

・抽出量正評価は「リスク用」と「5S不具合用」の2種類が存在します。今後の運行力および認識の統一を図るために、改めてご説明いたします。

**リスクの抽出と5S不具合抽出の違いについて**

リスクの抽出と5S不具合抽出は、どちらも業務改善のための重要な活動ですが、目的とアプローチに違いがあります。

リスクの抽出は、将来的に発生する可能性のある障害を事前に特定し、未然に防ぐことを目的としています。装置導入や工程変更などのタイミングで、リスクを評価・対策を講ずる。これは「予測的」な活動です。

一方、5S不具合抽出は、現在の作業環境における問題を特定し、即時に改善することを目的としています。現場での無駄や安全リスクを洗い出し、改善策を実施する「現行的」な活動です。

要するに、リスク抽出は未来の問題を予測して対策をとり、5S不具合抽出は現在進行中の問題を即座に改善するために行なう点で違いです。

これを念頭に置いたうえで、全員で今回の活動に取り組んでいきたいと思います。

**取りまとめ**

最後に活動全体の取りまとめです。

この回提出課題に対しても初化者等も増えてきますので、より一層運営には気を付けて

これで飛サークル　個別改善活動を終わらせていただきます。